

プログラム名 (40字以内)	競走馬のふるさと日高～牧場から学ぶ軽種馬(サラブレッド)産業の今と未来～		
団体名/所属	【本学学生】合同会社アポイワークス・新冠町役場 (担当教員:医学系研究科健康科学・看護学専攻 准教授 宮本有紀)		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動	希望する選考方法	書類審査後に面接
募集人数	1人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	本プログラムは、学年や所属に限らず、広く多様な学生の参加を推奨しています。そのため、学部学生・大学院学生を問わず、熱意ある皆さまのご応募をお待ちしております。ただし、以下に該当する方を優先的に募集いたします。 サラブレッド産業や地方の一次産業に深い興味関心を持っている方、サラブレッド産業に関する事前学習(1時間から1時間半の講義を3回)に確実に参加できる方、まちづくりや地方創生に関心のある方、北海道に関心がある、関わってみたいという思いのある方、北海道が好きだ!という方。		
活動期間	2026/8/10(月)～8/14(金)	主な活動予定場所	北海道新冠町・日高町(生産牧場、育成牧場、養老牧場、新冠町役場、門別競馬場)
プログラム実施の目的	日本有数の競走馬(サラブレッド)生産地である新冠町を舞台に、軽種馬産業の魅力(表)と、労働者不足や担い手不足といった地域課題(裏)を現場で学ぶことを目的とします。事前学習と現地での生産・育成牧場や競馬場の見学を通じて、産業の全体像を具体的に理解します。また、地域住民との対話を通じ、地域の将来を担う若者が、自身の専門性を活かしてどのように地域活性化に寄与できるかという多角的な視点を養う機会を創出します。		
具体的な内容(800字程度)	<p>新冠町(にいかつぶちょう)は、北海道日高地方の中心部にある町で、日本有数の競走馬(サラブレッド)生産地として知られています。昨年はTBSのドラマで舞台となり注目を浴びました。</p> <p>町内には約110件の牧場が競走馬の生産・育成に取り組んでおり、その成果は全国、世界にも高く評価されています。しかし、少子高齢化や人口減少による労働者不足、担い手不足といった課題にも直面しており、地域資源を活かした活性化が重要なテーマとなっています。</p> <p>本体験プログラムでは、新冠町を象徴する軽種馬生産に焦点を当て、馬の魅力や課題を現場で学ぶことを目的としています。参加者には、事前学習を通じて軽種馬産業に関する基礎知識を深めてもらい、現地では生産牧場や育成牧場、競馬場の見学・体験を通じて、競走馬が生まれてからレースに至るまでの流れを具体的に理解していただきます。</p> <p>また、現地活動で得た知識や視点は、地域住民とのディスカッションを通じて共有し、地元の人々と交流しながら理解を深める場を設けます。本プログラムの背景には、地域の将来を担う若者に、地域の魅力(表)と課題(裏)を伝えたいという思いがあります。</p> <p>新冠町は、第一次産業をフィールドとして教育機関と連携し、若者を受け入れる取り組みが行われており、これらの活動は、本プログラムの想いと精通しているだけでなく、行政と住民、そして若者の視点や提案を踏まえ、その先の町の活性化を視野に入れた重要度の高いものであることから、本プログラムにおいても、一般的には触れることのできない軽種馬産業における地域の現状の共有と、課題解決の視点を養う重要な機会の創出を目指しています。</p> <p>本プログラムを主催する合同会社アポイワークスは、北海道様似町を拠点に、高齢者や障害者の生活支援(福祉)から、地域の子どもたちのための学習塾運営(教育)まで、『地域で生きる人々を多角的に支える』活動を展開しています。</p> <p>代表は本学の卒業生であり、在学中に本プログラムで地方を訪れた経験が、現在の地方での起業の原点となっています。そのため、単なる『現場見学』に留まらず、「現場での体験や対話」が、学生の皆さんにとって自分自身のこれからの、専門性の活かし方を考えるひとつのきっかけになってほしい、という願いを込めてプログラムを構成しています。</p>		
【総額】参加するための費用	80,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	5,500円 × 4泊=22,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	<p>自宅から成田空港までの交通費:約1,000円 × 2 = 2,000円 成田空港—新千歳空港間の航空運賃:約15,000円 × 2 = 30,000円(LCC利用を想定)</p> <p>集合時間:新千歳空港11時30分 解散時間:新千歳空港18時頃を予定</p> <p>※航空券の購入時期によっては、記載の費用よりも高くなる場合があります。 ※昨年度の参加者の中には、航空会社のセール等を利用し、片道10,000円程度で購入した例もありました。</p>		
【内訳】参加するための費用(その他)	<p>食費:2,000円 × 5日 = 10,000円 乗馬費用:6,000円 プログラム運営に関わる諸経費:10,000円</p>		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		